

令和5年度厚岸町夜間冬期避難訓練実施要綱

1 目的

日頃から十分な準備を講じることができるように、夜間冬期ならではの特性を考え、避難行動を行うことで、地域住民のさらなる防災意識の高揚及び知識の向上を図ることを目的として実施するものとする。

2 訓練想定

釧路沖を震源とするマグニチュード9.3を超える巨大地震が発生し、大津波が襲来する。

- (1) 地震の発生日時 令和6年3月16日（土）午後5時50分
- (2) 大津波警報発表 午後5時51分
- (3) 避難指示発令 午後5時52分
- (4) 津波到達予想時刻 午後6時18分

3 訓練の概要

- (1) 訓練日時 令和6年3月16日（土） 午後5時50分～午後6時50分
- (2) 訓練場所 松葉地区集会所
- (3) 訓練対象 松葉地区住民 約160世帯 約330人

4 訓練項目

- (1) 情報伝達訓練
地震発生及び大津波警報発表を各種手段により対象住民に通知し避難指示を行う。
 - ① 防災行政無線（戸別、屋外）
 - ② IP告知情報端末
- (2) 住民避難訓練
避難指示に基づき、松葉地区集会所に避難する。
- (3) 防災講義（所要時間15分）
松葉地区の浸水想定、津波到達時間等について講義を行う。
- (4) 設営訓練（所要時間15分）
段ボールベッド、テント設営を行う。
- (5) 備蓄食料の試食（所要時間15分）
アルファ化米、スープの試食を行う。

5 その他

天候による訓練中止の判断は、午後3時00分（予定）とする。

※天候によっては、災害警戒体制をとるため、中止になる可能性がある。